

穴水町立向洋小学校 令和5年度 学校評価の概要について

評価

A:「よくあてはまる」「十分達成している」 B:「ややあてはまる」「おおむね達成している」

C:「あまりあてはまらない」「どちらかという達成されていない」 D:「あてはまらない」「ほとんど達成されていない」

① 成果を認められた内容項目

	児童	保護者	教職員
	A + B = 95%以上の項目 (◎はA + B = 100%の項目)		A評価が中間評価7月より上がった項目
学力向上	・授業でしっかり聞いたり話したりして分かった。	◎学校は分かりやすい授業に努めている。	・「話し方上手」を使って指導している。 ・一人一台端末を使っての学習活動に取り組んでいる。
生徒指導	◎学校は楽しい。 ◎たてわり班の活動は楽しい。	・お子さんは学校生活が楽しいと感じている。 ◎学校は子どもたちの悩みなど相談に応じている。	・「学習ルール4」をもとに、学習規律の定着を図っている。
基本的な生活習慣			
開かれた学校		◎学校は、授業参観やホームページ、お便りなどを通して学校の様子を知らせている。 ◎学校は、PTA活動など、家庭・地域との協力体制ができている。 ◎学校は地域の人材や施設と関わる教育活動をしていると思う。 ◎学校は保護者からの相談や要望に対応している。	

※アンケートは、保護者は12月の終わりに、児童・教職員は1月終わりに行ったもの。

【 成果 】

- ・児童は、地震もあったが「学校は楽しい」や「縦割りは楽しい」など評価が高かった。子ども同士や人とのつながりを求めていることが分かる。
- ・「学校はわかりやすい授業に努めている」という点、「保護者からの相談や要望に対応している」という点において高評価をいただいた。学校の教育活動についてご理解をいただき、家庭と地域との協力体制ができているといえる。

② 課題の残る内容項目

	児童	保護者	教職員
	C + D = 10%以上の項目		B評価が中間評価7月より増えた項目
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> 朝読書やスキルタイムで集中してがんばることができる。 ノートに自分の考えを書くことができる。 家で読書をしている。 家で勉強している。 (1・2年生 20分 3・4年生 40分 5・6年生 60分)	<ul style="list-style-type: none"> 学習の内容を分かっている。 漢字・計算コンテストにむけて勉強している。 宿題や自学など家庭学習(低20分・中40分・高60分)に取り組んでいる。 読み・書き・計算などの基礎が定着している。 読書をしている姿を見る。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種テストの結果を、学力向上のために生かしている。 学び合いの場として、ペア・グループ活動を取り入れている。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 何か困ったことがあれば先生に相談できる。 授業中、「ペッタン・ピン・ゲー」に気を付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭でよい姿勢を保つことができている。 学習規律守られている。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の悩みやトラブルに適切な対応をしている。 いじめ調査・Q Uテストの結果に対して迅速に対応し、学級経営を行っている。 行事や委員会活動など、児童が責任を持って活動できる場を設定している。 各種行事では、事前指導と事後指導を行い、次につなげている。
体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 運動したり、体を動かす遊びをしたりしている。 あきらめずにがんばっている。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツをしたり、外で元気に遊んだりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや運動で、進んで体力づくりに励むよう指導している。 運動の楽しさを味わえるような活動の工夫をし、運動量の確保をしている。 体力向上に向けての、「1校1プラン」に取り組んでいる。
基本的な生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> あとかたづけができる。 家で決めたゲームなどの約束を守っている。 朝、6時30分までに起きて、登校する準備ができる。 食後に歯みがきをしている。 忘れ物をしないで登校することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 早寝・早起きして朝ごはんの生活リズムができている。 家庭で決めたゲームなどの約束を守っている。 あいさつがしっかりとできる。 あきらめずがんばろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の教育活動についての公開が適切に実施されている。 地域の人材や施設と関わる教育活動が行われている。
開かれた学校			

【課題】

- 地震の影響もあり、早寝早起きや宿題の取組など基本的な生活習慣が乱れている児童が多い。また、体力の向上では、体育館が使えないことで、本来のあるべき体育や休み時間の遊びができないことが影響している。各種行事も無くなったので、2月終わりからは5年生主体の取組や卒業式などで意識付けしていく。
- 気になる回答のあった児童については、個人面談等を通して事情や想いを聴き取り、学校生活が充実するよう手立てを図っていく。また保護者との情報の共有を図っていく。

【保護者からのご意見】

- ・2学期も楽しく学校に通えている様子がうかがえ、安心しています。来年もよろしく願いいたします。
- ・冬時間の下校バスが大変ありがたいです。ありがとうございます。
- ・宿題がなくなればいいな。
- ・各授業で学んでいることは多いと感じています。ただ、一点最近気になっていることは、細かい漢字の意味がわかっていないことが多いです。国語では、極たんな例かもしれませんが、漢字ドリルで「上」を数回書き、その下に「上」を使った言葉の例で「上昇」などがあつたとすると、「上昇」の意味がわかっていないなど。漢字を覚えることは大切ではありますが、それを使用した例や例の意味を知ることが大切かと思います。そのあたり細かくフォローいただけると大変うれしく思っております。そのほか、社会では、テストで大浦天主堂などがでていますが、「大浦天主堂ってなに？」ときくと、わかっていませんでした。理科などでもそのようなケースが多いと感じました。これらはあくまでも例ではありますが、テストの点は悪くないと思いますが、文の内容などがわかっていないと、点数がよくても、どうかなあ〜とってしまうので、このあたりフォローのほど、よろしくお願い申し上げます。

【学校評価委員会の方からのご意見】

- ・子ども達も先生方もいろいろな工夫をしたのしく取り組んでいるのを感じる。ご褒美をとともよろこんでいます。
- ・お手本の自学をぜひ紹介してってください。
- ・3学期の教育活動が思うようにできず、ご苦労が多かったことだろうとお察しします。子ども達が学習内容の理解、習熟、定着を十分に行えなかったことも想像できます。新学期以降はそのことも踏まえた指導計画作りが必要かと思えます。
- ・先生方はよく子ども達を観察しているし、コミュニケーションもたくさんとって下さっていると感じる。
- ・4年生の漢字・計算コンテストの平均についていつもこんな感じでしたか？少数だから？
→漢字・計算コンテストについては学校だよりに結果を報告します。
- ・いじめについては、する方、される方の両面の視点で、対策、対応をする必要があると思えます。「する方」への対策もみえるとよいと思いました。
→いじめの学習では、加害側・被害側・傍観者について学習します。
- ・体育館が使えないので対策してください。
→体育館は、床が盛り上がった部分を使用禁止とし、使用できる部分で安全に配慮して使用していきます。
- ・挨拶はできていると思えます。震災の影響でバスがないので生活のリズムが狂い、ゲームが多くなっていると思えます。
- ・いったん乱れた生活リズムを改善するためには、家庭との連携が不可欠だと思います。
- ・今年度はコロナが規制緩和されたが、震災もあり、思った行事が出来ないことがありました。困ったらPTAや保護者に言って下さい。

※たくさんのご意見をいただきました。今後の参考にさせていただきます。新年度もよろしく願いいたします。